

第4回加茂市都市計画マスタープラン策定委員会 意見対応表

意見	対応
土地利用方針図に文教ゾーンを位置付けてはどうか。	地域別構想において、方針図に図示することを検討します。 全体構想の方針図には別途図示せずに、住宅地ゾーンの中に方針を追加します。(資料3・95頁参照)
住宅地ゾーンについて土砂災害等の災害リスクが高いエリアに人を住ませるのか。	現状、市民が居住しており、現段階で住宅地ゾーンから除外することは難しいと考えます。 災害の具体策については、地域防災計画等の個別計画で対応することとし、都市マスではそれらを踏まえた基本的な方針を示します。
将来都市構造図の自然レクリエーション交流拠点に冬鳥越スキーガーデンを追加してはどうか。	地域別構想において、拠点として位置付けることを検討します。
将来都市構造図に緑や河川のネットワークを示してはどうか。	分野別方針の公園・緑地の方針図に水と緑のネットワークを図示します。(資料3・107頁参照)
市としての今後の意思表示のため、須田工業団地の拡大範囲を大きくするべきである。	将来都市構造図の工業拠点の表現を再検討します。(資料2・92頁参照) 土地利用方針図については実現性も踏まえた範囲を示しているため、変更しないこととします。
都市づくりの目標3に須田工業団地を明記して、商店街の段落を分けて記載するべきである。	目標については、前回委員会時に提示した内容をベースに、文章を目標1～3内で組み直しました。目標表題についても見直しました。(資料2・86頁参照)
土地利用方針図について、国道403号バイパス沿線は農業振興ゾーンのままが良いのか。	国道403号バイパス沿線は農地として保全していく方針であり、変更しないこととします。(市街地の拡大は行わない)
将来イメージパースを載せることで、市民の理解が深まる。	第3章都市の将来像に将来の加茂市をイメージしたイラストを追加します。
目標4の「市民・事業者・行政の連携と協働」に「大学」を追加するべきである。	産学官の連携の観点から「教育機関」を追加します。(資料2・86頁参照)
土地利用方針の農村集落ゾーンにも、小規模な買い物施設の立地誘導に関する方針を追加すべきである。	地域別構想で検討します。
農村集落ゾーンや農業振興ゾーンは加茂市の平地部と山側では状況が異なるため、方針検討の際には留意する必要がある。	農村集落ゾーンや農業振興ゾーンの方針については、地域別構想において、須田地区及び七谷地区の現状や特性に留意しながら、方針を検討します。